

◇大字紹介◇

望地
昔、国分寺の僧が
寺の位置を決定す
るときに「貴僧が望んだ地」と
いって地名伝説がある。

広報 海老名

発行・海老名市役所・海老名市国分155／編集・秘書広報課／電話・31-2111(代)／〒243-04



市の木つばき



市の花さつき

毎月1日・15日発行

2.28~3.13 春の火災予防運動

○去年の火災状況は……

去年の火災発生件数は37件で、そのうち約5割にあたる20件が火気を多く使用する1月から4月の間に集中しています。

建物火災が最も多く22件、焼損棟数25棟（延べ423平方m）、被災世帯34世帯、負傷者は8人、死者1人、火災による損害総額は6742万円に達しています。

出火の原因

たき火	4	電気関係	3
こんろ	4	放火	2
たばこ	3	(疑いを含む)	
火遊び	3	ストーブ	2
風呂・かまど	3	その他	7
		不明調査中	6

大事は社会の迷惑

みんなで注意を

一月二十八日から三月三十日まで
の間、全国ついでに「春の火災
予防運動」が実施されます。

この運動は、空気が乾燥して風
が強くなる季節を迎え、市民一人
ひとりの火災予防思想の普及を図
り、火災の発生を防いで人命や財
産を守ることを目的にしています。

火災はちょっとした火氣の取り
扱いの不注意や不始末から発生しま
すので、電気・ガス・暖房器具な
どの取り扱いには十分注意をしてく
ださい。

この期間中に市消防本部、消防
署、消防団では次の各種行事を行
いますので、みんなのご協力を
お願いします。

○防火ポスターを広報掲示板、公
共施設、各事業所などに掲示



感謝状を贈られた勝又さん

役立った日ごろの心構え

去年二月、早期観察・初期消火
で消防活動に協力され、消防署長
謝状を受けられた柏谷の藤又康
裕さん(学生、23歳)は、火災の
体験談を聞いてみました。

「近所の家から煙が出ていたの
で、その家の窓を開けると、部屋
の中は煙でまつたく見えません。
すぐ家に戻り一九番に通報し、
消防器を持って現場に向、煙を
吸い込まないよう注意しながら消
火活動をしました。

いま思えば、かなり冷静に行
動できただようですが、以前テレビ
の防災番組で得た知識や消防器の
説明書を何度も読み返しておいた
ことが役立ったのです。また、自宅のガス栓などのチェック
は、何度も行うようにしています」。



火事のない明るい毎日、僕らの願い!

火の用心 7つのポイント

1. たばこの投げ捨て、寝たばこはない
2. 子供にはマッチやライターを使わせない
3. 風の強い日はたき火をしない
4. 天ぷらなど油を使った料理をするときはその場を離れない
5. 家の周りに燃えやすいものを置かない
6. 風呂の空だきに注意する
7. ストーブのそばに燃えやすい物を近づけない



3月の相談

教育・就学	3月2・9 16・23・30
青少年	日曜・祝日午後4時 午後4時
市立図書館	毎年3月11日午前9時 午後4時

高齢者の職業	毎日午前9時～午後4時 午後3時
ボランティア	毎週火曜 午後3時
結婚・離婚	毎月金曜日(祝日) 午後3時
行政	毎月金曜日(祝日) 午後3時
宅地建物	毎月金曜日(祝日) 午後1時
年金	毎月金曜日(祝日) 午後1時
人権	毎月金曜日(祝日) 午後1時
登記	毎月金曜日(祝日) 午後1時
法律	毎月金曜日(祝日) 午後1時
一般	毎月金曜日(祝日) 午後1時

3月の相談

市民相談室
(会場内直通)
市役所一階案内
3月4日～10日

